

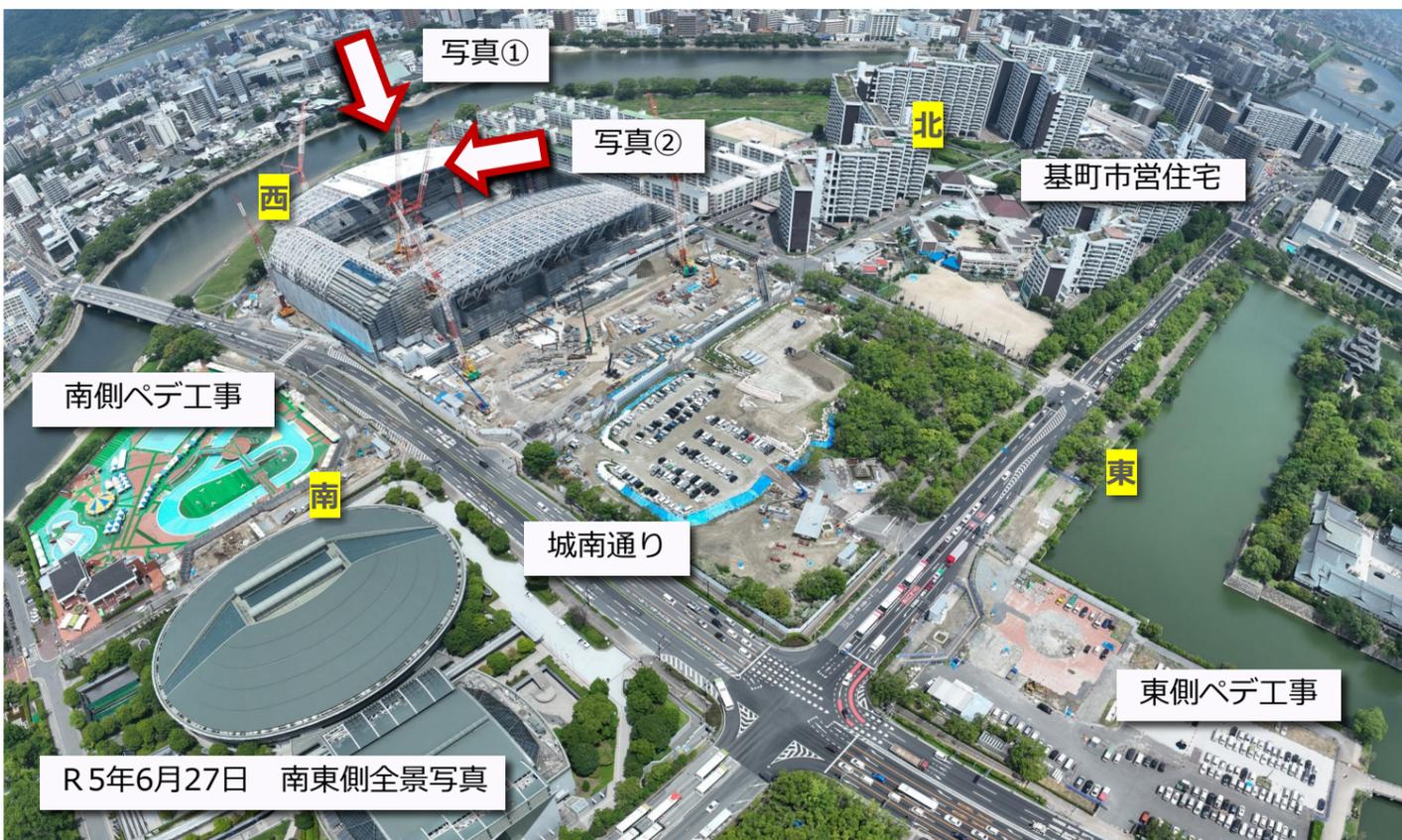
作業所長挨拶

段々と夏らしい暑さの感じられる季節となってまいりました。南側も屋根鉄骨工事が進み、西側からは屋根の設置も進んでおります。またスタジアム本体だけではなく、今月末から、ペDESTリアンデッキの橋桁架設工事も実施されます。敷地全域に亘り様々な工事が進んでおりますが、引き続き安全第一で取り組んでまいります。



NEWS！ 屋根工事が進み、ペDESTリアンデッキ橋桁が架設予定

- ・スタジアムの西工区では、屋根工事がスタートしています。
- ・スタジアムについては内装工事・外装工事も継続して行っています。
- ・ペDESTリアンデッキ工事は南側が7月31日(月)深夜、東側が8月1日(火)深夜に橋桁架設予定です。



道のりメーター



設計日より 広島らしさあふれる「おもてなし空間」のホスピタリティエリア

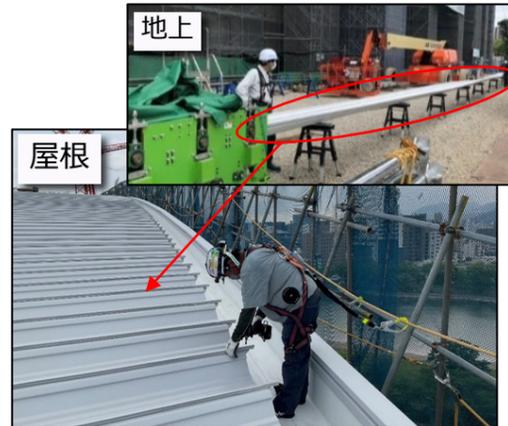
国際平和都市である広島には、国内外の様々なお客様が来訪されます。海外では、スタジアムがお客様との社交場として認知されており、新スタジアムも広島のスバラしさをアピールする機会となります。風景、素材、色など、広島らしさを存分に取入れた内装や家具を積極的に採用し、お客様をおもてなしする空間としています。



場内の工事について 屋根工事について

現在外からも見えるように、屋根の骨組みが完了した箇所から順次金属製の屋根を設置する作業をしています。

通常の大サイズの建物であれば、工場に金属製の屋根折板を製造し、現場に搬入してそのまま取付けますが、今回のスタジアムは非常に規模が大きいため、設置する前に現場で加工を行い製造しています。
(右側写真参照)



近隣の皆様へのお知らせ ペDESTリアンデッキ架設に伴う通行止めについて

施工が進んでおりますペDESTリアンデッキにつきまして、7月31日(月)の深夜に南側、8月1日(火)の深夜に東側のペDESTリアンデッキの橋桁を架設します。架設に当たっては、7月31日(月)深夜(23時～翌5時)に城南通り(空鞆橋西詰～県立体育館前)、8月1日(火)深夜(24時～翌5時)に国道54号(城北駅北～県立体育館前)を通行止めにして、それぞれ夜間のうちに架設作業を完了させる予定となります。

周辺道路には告知看板を掲示しています。皆様にはご不便とご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

